

ほっこり園芸通信

ちいさな

～11月の園芸活動～

vol.42

今年もあと2ヶ月。
朝夕の気温が
下がってきましたね～



今月の
リハビリ室入口



秋を感じてください。
あの時の笑顔を・・・



紅葉で季節を演出



今月の園芸活動は・・・

サツマイモの収穫を予定していましたが、
感染対策強化期間のため中止となりました。

その代わりに
先月掲載できなかった
写真をご覧ください(*'ω'*)

来月は園芸リハビリで
患者様の健康づくりが
できることを祈っています！



マスク・手袋をして
おしゃべりを控えながら
黙々と作業中

いい匂い・・・

「秋の最後の枝豆・・・
夏の豆もうまいけど！」
秋の味は深い味ですもんね～。



軽度筋力低下がある患者様。
0.5kgの枝豆を、空間保持にて肩周りの筋力強化。
体幹の筋力強化を園芸療法で感覚強化中！

退院神社の前で
早期退院を祈り、ポーズ!



「いい匂い!
少し食べたいね～」
感情あふれる表情です
(≧▽≦)



コロナ退散
健康を祈願して
収穫した葡萄を・・・!

早く退院でき
ますように..

これうまそうだね!
1つごちそうに
なっているかい?



いい笑顔ですね。
リハビリスタッフは
この笑顔、会話力に
いつも癒されています。

今月の番外編

先月号のクイズ
覚えていますか?
これは何でしょう??



コロナ退散!!
「早く来い来い園芸活動」

答えはホオズキでした!
皮の葉脈を残して
花を作りました!
作品を額縁の中に入れて
更にレベルが引き立ちます。

～園芸活動するきっかけとなった辛い言葉がありました。～
『毎日、記憶がなくなっていく、昨日の事も何やったか忘れてしまう。』との会話でした。
逆に、『外の木々、緑を見ているとなんか良いね～ここが好き』という、ほっこりする会話もあり心が和らぎました。
この辛い体験(入院)を緩和させる手立ては? 作業療法士(以下OT)として何か提案出来ないか・・・?
生活行為低下により入院された方、精神不安定な方、食思不振の方、レスパイトの方、認知面の低下の方に対して
環境適応が適ししやすい園芸活動。

～園芸活動を通じての忘れられないシーン～
認知症の患者様でB2園芸テラスをみて『ありがとう ありがとう ありがとう』と涙を流しながら昔の思い出話を
語って下さる場面がありました。園芸療法・園芸作業は、笑顔があふれ、意志の変化が生まれるものと体験・実感
しております。作業体験を積み重ね、活力の増進、自分らしさの再確認、他患交流技能の向上、生活行為向上が
見込めるリハビリアイテムです。それ以上に、私達職員が患者様の笑顔で元気を頂いています。

この園芸活動の様子は、ブログでも見ることが出来ます。
浅井病院ホームページ(www.asaihospital.com)よりアクセスできます。
浅井病院ホームページ内「お知らせ」→「ほっこり園芸通信・ブログ」ページ
下記バナーをクリック!
どうぞよろしくお願いいたします。

このバナーを
クリック!

